

【令和 8 年度 第 1 回大阪府立青少年海洋センター指定管理者評価委員会 議事概要】

- 1 開催日時 令和 8 年 6 月 22 日（月）15 時から 16 時
- 2 開催場所 大阪府庁別館 6 階 福祉総務課会議室
- 3 出席者 評価委員会：蓬田委員長、伊藤委員、大江委員、橋本委員
- 4 事務局 青少年支援課
- 5 議事（凡例 ○：評価委員 ー：施設所管課）
（1）令和 8 年度大阪府立青少年海洋センター指定管理者評価項目及び評価基準について
○原案通りで異議なし。

○インストラクターも子どもと接する機会があるのであれば、OJT だけでなく学生ボランティアリーダー向けに実施している理論研修も必要なのではないか。知識として様々な配慮が必要かと思う。インストラクターの役割をはっきりさせるべき。

ー施設と相談しながら進めていきたい。

○資料エ p.8 コンプライアンス遵守とあるが、相談窓口や責任者、労働者に対する安全衛生義務に関してはどのような対応を取られているか。相談窓口の周知も必要。もっと深く確認する必要がある。子ども性被害防止法の観点でも、対応を確認すべき。

ーどのように窓口を設けてどのように解決していくのか、確認する。

○資料エ p.21 指定管理者の財務状況について、今般の物価高もある中、1 年に 1 回の報告でよいのか。半年や四半期ごととかで確認する必要があるのでは。

ー以前からご指摘いただいていることであり、府としてもきちんと把握しておく必要があるので、いただいた意見をふまえて精査しておきたい。

○資料エ p.14 施設の維持管理について、備品を買い足して常時そろえておくとのことだが、保管管理状況を確認すべき。すべてきちんと使えるものであるかどうか。また、防災訓練も年度中の実施回数など明確にされているか、確認されたい。

○施設全般の整備について、事業計画では検討提案していくということになっているが、年度内に具体化すべき。整備の予算が収支項目のどこに当てはまるかも確認すべき。

ー指定管理者に確認しておく。

○全般的に事業計画に具体性に欠けると思われる。現場ではそれぞれの計画があると思うので、委員にもわかる形にさせていただけるとありがたい。